

世界から京都を、京都から未来を

第6回 テーマ

源氏物語～ 千年前の女性たちに学ぶ キャリアとリーダーシップと「美」

千年続くキャリアを築いた女性たち、紫式部と清少納言。そして彼女らの"上司"であった一条天皇の後たちのリーダーシップとは。華道家元池坊次期家元の池坊専好氏と、平安文学研究の第一人者である山本淳子教授が、平安時代の女性たちと「源氏物語」の美意識の本質に迫ります。

10/23(水) 18:30～
(18:00開場)

参加
無料

【会場】 ホテルグランヴィア京都「源氏の間」

〒600-8216
京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル
JR京都駅中央口
TEL:075-344-8888

【お申込】 事前お申込要

右のQRコードを読み取って
お申し込みをお願いいたします。



モデレーター



山本 名美 教授 / 京都先端科学大学

対談



池坊 専好 次期家元

華道家元池坊 / 京都先端科学大学 特任教授

紫雲山頂法寺(六角堂)の副住職。いのちをいかすという精神に基づき、西国三十三所の各寺院やニューヨーク国連本部で世界平和を祈念した献花を行っている。また、音楽や能、テクノロジーなど他分野とのコラボレーションにも活動の場を広げる。



山本 淳子 教授

京都先端科学大学

京都先端科学大学 教授。専門は平安文学研究。京都大学文学部卒業。石川県立金沢辰巳丘高校教諭などを経て、1999年、京都大学大学院人間・環境学研究科修了、博士号取得(人間・環境学)。現在、京都先端科学大学国際学術研究院教授。2007年、「源氏物語の時代」(朝日選書)で第29回サントリー学芸賞受賞。